

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
防犯灯設置補助金交付事業	企画情報課 【総務課】	52件		充実		継続	●	新規
事業の概要								
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与するため、宇和島市の自治会が防犯灯を新規設置する場合及び既存防犯灯照明器具を一式交換する場合に補助金を交付するもの。								
平成23年度実績								
実績: 59件 計484,923円								決算額
								485
								実績値
								59件
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与することができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
現状において、効果的な事業であるため、引き続き実施する予定である。								予算額
								640千円
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
児童虐待・DVに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]	20回		充実		継続	●	新規	
事業の概要									
乳幼児など児童に対する暴力を容認しない社会環境をつくるための啓発を推進するとともに、生涯を通じて暴力への加害者にも被害者にもなることがないよう、啓発、情報提供を行う。また、関係機関と連携し、女性に対する暴力を誘引する有害環境の浄化を推進する。									
平成23年度実績									
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動の実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 " 実務者会の開催 3回 " ケース進行管理会の開催 3回 " 個別ケース会の開催 31回									決算額
									0千円
									実績値
									38回
									進捗状況
事業に対する評価・課題等									
年々困難なケースが増えている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか									4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか									3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか									5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか									3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか									3
平成24年度予定									
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動の実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 " 実務者会の開催 3回 " ケース進行管理会の開催 3回 " 個別ケース会の開催 15回									予算額
									0千円
									目標値
									22回

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
高齢者に対する暴力(家族による年金の取上げ、虐待)の防止	高齢者福祉課			充実		継続	●	新規
事業の概要								
高齢者虐待の早期発見、早期対応のため、地域の関係機関等による連携を一層推進するとともに、地域コミュニティの中における相互の見守り機能を向上させ、虐待の防止へとつなげる取組を推進する。また、高齢者虐待をより早く的確に発見し、関係機関の連携による適切な支援が展開できるよう、保健・医療・福祉関係者等の知識の向上を図るとともに、地域住民の高齢者虐待防止に関する関心や意識を高めていくための普及啓発を行う。								
平成23年度実績								
○ 虐待に関する相談件数.....248件 ○ 養護者による虐待通報件数.....18件(うち認定件数8件) ・被虐待者の性別.....男性2人、女性6人 ・虐待の種類.....身体的虐待7件、介護・世話の放棄・放任7件、心理的虐待2件、経済的虐待8件 ○ 養介護施設従事者等による虐待通報件数.....0件 ○ 高齢者虐待防止研修会への講師派遣.....2回								決算額
								5,416千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
○ 高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)における関係機関との連携により、高齢者虐待の早期発見や迅速な対応を行った。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成24年度予定								
○ 高齢者地域見守りネットワーク(だんだんネット)の機能充実.....協力事業所や見守り推進員と連携し、地域全体で見守りや訪問等を行い、虐待等を発見したときに迅速に対応していく。 ○ 高齢者虐待防止研修会への講師派遣を行う。								予算額
								5,845千円
								目標値
								-

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H22)	目標値(H24)	充実		継続	•	新規	
「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課								
事業の概要									
街頭において声かけをすることによって、少年の非行を未然に防ぎ少年自身に自らの行為の過ちに気付かせるような補導活動を進める。 昼間補導 16:00～18:00 夜間補導 19:30～21:30									
平成23年度実績									
「愛の一声」年間対象者総数:1,112人 (内訳) 小学生 317人(男170人 女147人) 中学生 399人(男206人 女193人) 高校生 369人(男171人 女198人) その他 27人(男22人 女5人)								決算額	
								0千円	
								実績値	
								-	
								進捗状況	
								4	
事業に対する評価・課題等									
少年補導委員はあらゆる機会を通して、自らの補導委員としての資質を高め、日常の活動の中で青少年に「愛の一声」をかけられるよう研鑽を心がけることが大切である。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								-	
平成24年度予定									
ボランティア精神による各地区での「愛の一声」運動を推進し、前年度同様に積極的な声かけを実施する。								予算額	
								-	
								目標値	
								-	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
市民啓発推進事業	人権啓発課	1回		充実		継続	●	新規	
事業の概要									
市民を対象に、人権啓発パネル展を開催し、すべての人の人権が保障され、乳幼児から高齢者に至るまであらゆる人に対する暴力を容認しない社会環境をつくる啓発を推進する。									
平成23年度実績									
事業名：人権啓発パネル展 会 場：南予文化会館ロビー 平成23年6月25(土) 参加者：436名								決算額	
								0円	
								実績値	
								1回	
								進捗状況	
4									
事業に対する評価・課題等									
今年度の人権啓発パネル展は、世界の各地域の女性がおかれている現状と開発途上国の女性の自立支援を主な目的として活動してきた国連の独立機関であるユニフェム(国際女性開発基金)の女性問題解決の取組を紹介する。人権と女性について、わかりやすく説明した内容となっており、参加者にあらためて女性の人権について考えるきっかけとなった。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								5	
平成24年度予定									
事業名：人権啓発パネル展 会 場：南予文化会館ロビー 平成24年7月1(日) 参加者：450名								予算額	
								0円	
								目標値	
								1回	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[2] 配偶者からの暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
DVに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]	1回		充実		継続	●	新規	
事業の概要									
講座の開催やパンフレットの作成配布など、配偶者等からの暴力についての認識を深め、配偶者等からの暴力防止に向けた啓発に努める。									
平成23年度実績									
相談窓口を市のホームページに掲載し、また県から送付されたパンフレット等を配布した。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								1回	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
特になし									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様								予算額	
								0千円	
								目標値	
								1回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[3] ストーカー行為防止対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	●	新規	
事業の概要									
広報誌による啓発や、警察広報への協力などにより、つきまとい・待ち伏せなどのストーカー行為とそれに対する自己防衛策の周知に努めるとともに、相談体制の充実を図る。									
平成23年度実績									
2名の相談員を配置し婦人相談事業として、相談業務を実施している。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								—	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
警察などの関係機関との連携は取れている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成23年度予定									
前年度と同様								予算額	
								0千円	
								目標値	
								—	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[4] 外国人労働者に対する暴力等の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
外国人登録申請時における事業主に対する啓発事業	市民課			充実		継続	●	新規
事業の概要								
外国人登録の際、暴力防止に関するパンフレットを事業主に配布する。								
平成23年度実績								
配布に適するパンフレットの用意ができず、実施しなかった。								決算額
								実績値
								進捗状況
								1
事業に対する評価・課題等								
配布資料の検討ができなかった。 H24.7.9より外国人登録法が廃止となるため、対応できる体制を検討する必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成24年度予定								
								予算額
								目標値

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[1] 相談事業の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]	240件		充実		継続	●	新規	
事業の概要									
様々な問題を抱えた男女の相談指導の充実を図るとともに、関係機関と連携し、配偶者等からの暴力の防止に努める。									
平成23年度実績									
2名の相談員を配置し、婦人相談を実施している。								決算額	
								3,068千円	
								実績値	
								147件	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様								予算額	
								3,068千円	
								目標値	
								150件	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値 (H22)	目標値 (H24)					
DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課			充実		継続	●	新規
事業の概要								
ドメスティックバイオレンスやストーカー行為等の被害者から申請を受け、申出者の住民票・戸籍附票の発行交付を制限している。また関係する課の協力を得て、各課が扱う住所情報の保護にも配慮している。								
平成23年度実績								
平成23年度の申出件数は18件								決算額
								—
								実績値
								—
								進捗状況
								5
事業に対する評価・課題等								
特に問題点や支援もなく運営された。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成24年度予定								
平成23年度の内容継続								予算額
								—
								目標値
								—

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課 [子育て支援]			充実		継続	●	新規	
事業の概要									
配偶者等からの暴力等の相談体制の充実を図るとともに、関係機関とのネットワークを確立し、被害者保護と自立を支援する取組を強化する。									
平成23年度実績									
2名の相談員(1名常勤・1名週3日)を配置し、婦人相談を実施している。 必要な場合には、県婦人相談所で保護を行う。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								1回	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様								予算額	
								0千円	
								目標値	
								0回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[3] 雇用の分野以外でのセクシュアル・ハラスメントの防止・相談体制の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値 (H22)	目標値 (H24)						
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]	3回		充実		継続	●	新規	
事業の概要									
2名の相談員を配置し、相談を受けている。 教育の場などの雇用の分野以外におけるセクシュアル・ハラスメントに対して、広報誌、ホームページによる意識啓発や情報提供を行う。また、被害者を支援するため、相談窓口について情報提供を行う。									
平成23年度実績									
市のホームページに相談窓口の案内を掲載し、各種相談があった方に、窓口で情報提供を行っている。 必要が生じた場合には、警察等との連絡体制は整備されている。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								3回	
								進捗状況	
事業に対する評価・課題等									
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4	
平成24年度予定									
前年度と同様								予算額	
								0千円	
								目標値	
								0回	

平成23年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-